

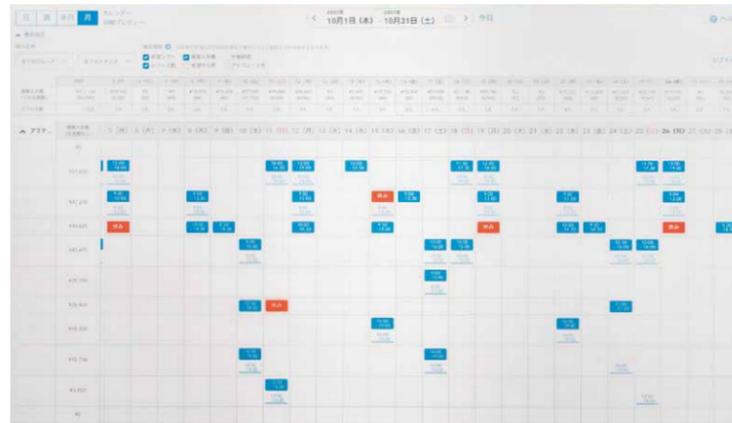
# 11名分のシフト作成が毎月わずか1時間で完了 『Airシフト』でシフト作成時間を大幅に削減。 タイムカード機能を活用し勤怠管理の業務効率化も実現

東京・神楽坂のパティスリー サロン・ドゥ・テ アミティエ 神楽坂は創業14年のフランス菓子店だ。  
昨年5月、アルバイトスタッフ増員に伴い「Airシフト」を導入。  
増員前は5～6時間かかっていた複雑なシフト作成作業がわずか1時間に激減した。

導入店

パティスリー サロン・ドゥ・テ  
アミティエ 神楽坂

やりとりも作成もラクになるシフト管理サービス  
AirSHIFT



スタッフから送られてくる希望シフトが自動反映されるので、転記する手間がなく、スタッフごとの概算人件費を参考にしながら調整するだけでシフト表が完成する。確定したシフトはすぐに「シフトボード」に送られ、スタッフは手元のスマホでシフトを確認できる。

導入して実感!

Good

## 『Airシフト』のここが

- 『シフトボード』から送られるシフト希望がシフト表に自動反映されるから、転記の手間や転記ミスがなく、シフト作成時間が大幅に短縮できる
- スタッフの出勤・退勤・休憩時刻を打刻するタイムカード機能で、押し忘れがなくなり、集計も楽になった
- 時給・交通費などの設定により、概算の人件費を計算できるため、表計算ソフトを使っただけの作業がなくなった
- 最大2か月(利用開始月と翌月)は無料体験期間なので、初期費用ゼロで導入できる

## 『シフトボード』と連携して スタッフも嬉しい『Airシフト』



アルバイトスタッフ  
井出 春華さん

大学院進学で上京して以来2年近く働いています。『シフトボード』は操作が簡単で見やすく、シフトがカレンダーに同期されるためスケジュール管理がしやすいですね。『Airシフト』導入前は希望シフトをメール送信する時間に気を使っていましたが、スマホを開けるのが夜中になることが多い自分にとって、時間を気にせずに提出や調整のやり取りができる点は助かります。リマインダー機能があるのでどんなに忙しくても提出し忘れることもなくなりました。また奨学金申請に必要なアルバイトや有償ボランティアに関する書類作成にも、『シフトボード』の給料自動計算機能が役立っています。

## スタッフ用シフト管理アプリ 『シフトボード』



スタッフ用シフト管理アプリとして、圧倒的な人気の無料アプリで、ダウンロード数は600万以上。カレンダー表示でシフト日がひと目でわかり、時給を入力すると毎月の給料を自動計算。交通費や深夜時給などの設定をしておけば、収入計画も立てられる。『Airシフト』との連携は、店側が用意したQRコードを『シフトボード』から読み取るだけ。同店ではほぼ全員が『シフトボード』から希望を提出し、確定シフトを受け取る。シンプルなコミュニケーションで希望を伝えられるので、スタッフにも好評だ。

## 安心のサポート体制

アカウント登録後は、店長とスタッフそれぞれに、わかりやすい紙のマニュアルが送付される。また、専用ヘルプデスクが開設されており、操作に困ったときには気軽に相談できる体制がとられている。

問い合わせ先  
Airシフトヘルプデスク ☎0120-759-225  
(平日 10:00～19:00)



地下鉄東西線・神楽坂駅から徒歩5分。賑わう表通りから一步入った赤城神社の脇を下った辺りは静かな住宅地だ。こじんまりとした店内にはフランスの小物やポスターが飾られ、フランス菓子好きにはたまらない雰囲気を醸し出す。華やかな生菓子を並べたショーケース横の重厚な棚には伝統的な焼き菓子が並び、どれも良質なバターをたっぷり使ったフランス本場の濃い色合いで、手土産や進物としても好評だ。イートインコーナーも人気で、散歩の途中や会社帰りにお茶とお菓子で一息入れる客が絶えない。

## M E N U



モン・プラン  
580円

レザン・フレ  
490円

タルトレット・セゾン  
580円

ブリアン  
590円

シェフの三谷智恵氏がつくるお菓子は原材料のバターや卵にこだわり、本場フランス菓子の伝統を重んじながらオリジナルな味を追求。定番のクレームキャラメル300円ほか季節のフルーツを使ったショートケーキやタルトなどの生菓子が約18種類、焼き菓子も約15種類を揃える。華やかなアントルメやクリスマスケーキも好評だ。



## SHOP DATA

パティスリー  
サロン・ドゥ・テ  
アミティエ 神楽坂  
東京都新宿区築地町8-10  
KDXレジデンス神楽坂1F  
☎11時～19時  
火曜休、水曜不定休



パティスリー  
サロン・ドゥ・テ  
アミティエ 神楽坂  
ディレクター  
三谷 哲史氏

スタッフ5人で運営していたのですが、正社員が辞めてその分アルバイトスタッフを一気に増やしたためシフト管理がとても複雑になりました。そこで効率化を図ろうとネットでシフト管理サービスを調べた結果、以前から店で使っている『Airレジ』が使いやすくなじみがあること、最大2ヶ月無料で試用できることから『Airシフト』に決めました。

シフト作成にかかる時間が  
最大1/6にまで短縮

同店では前月25日にスタッフ全員から翌月の希望シフトを集め28日に翌月の確定シフトを発表している。『Airシフト』導入前はメールで送ってもらった希望シフトを、三谷氏が表計算ソフトに転記してシフト表を作成。確定シフトは各自にメールで送るとともに、印刷した紙を店のバックヤードに掲示していた。希望シフト収集率は90%だが、提出遅れの人にはメールで催促し、また調整が必要な場合もメールで出勤依頼をしていた。『Airシフト』導入当初、表計算ソフトによる従来の作成方法と併用して作業効率を比べて初めて、これまでシフト作成作業に5～6時間もかけていたことに気がきました。『Airシフト』なら表計算ソフトへの転記が省け、調整もメールではなくメッセージ機能でできるので、わずか1時間ほどでシフト表が完成して、我ながら作業の速さに驚きました。

確定シフトはすぐにスタッフ用シフト管理アプリ『シフトボード』に送信。その後、急な休みでシフトに穴が空いたときにも『Airシフト』で出勤依頼をし、メッセージ機能を使って調整している。『Airシフト』は電話やメールのように時間に気にとることなく出勤依頼が送

## タイムカード機能の活用で 勤怠管理の効率化を実現

また、同店ではタイムカードによる出勤退勤打刻も、『Airシフト』の勤怠管理機能に切り替えている。かつて紙のタイムカードを使っていた時はタイムレコーダーがバックヤードにあつて退勤時に押し忘れてしまうスタッフがいたために、押し忘れの確認や紙のタイムカードを表計算ソフトに打ち込むなどの作業をしていたが、『Airシフト』を使うようになってからは、業務でよく利用しているiPadをタッチするだけで押し忘れがなくなり、集計も楽になった。また『Airシフト』の画面では概算人件費も分かるので、表計算ソフトで人件費を予測計算する手間が省け、事務作業全体の効率アップに役立ったという。『シフト管理だけでなく、事務作業全体の効率化にも役立つメリットは大きい』と三谷氏は実感している。



シフト作成は店内設置のPCで行う。『Airシフト』は店内で『Airレジ』や『Airリザーブ』に使っているiPadでも使えるよう設定してある。